

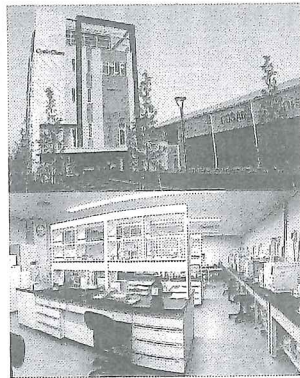
神戸本社・新社屋が1日に竣工 シクロデキストリン、マヌカハ ニーなど研究強化へ

シクロデキ

シクロデキ(東京都中央区、〒103-8201)は、神戸市中

央区に建設中だった本社新社屋が完成し、2月22日から新社屋「写真上」での業務を開始、今日には竣工式を行った。

新社屋に設置されたラボ「写真下」は以前の1.8倍の規模に拡張され、デニスコートやカフェなどの施設も併設されている。シクロデキ



キストリンの研究所としては世界トップの規模を誇り、今後は同社の取り扱うシクロデキストリンの健康機能に関する研究のほか、燃料への応用や汚水処理技術など、さまざまな分野への応用研究が実施される。また、優れた抗菌作用や整腸作用で引き合いが増えているニュージエランド産マヌカハニー(マヌカヘルス社製)の研究

も同時に行っていく方針だ。

同社のマヌカハニーは、抗菌活性の高い有効成分「MGO(メチルグリオキサール)」を含有し、これまでに腸内環境改善、口腔ケア、抗ヒロリ菌などの働きが明らかにされてきた。

同じく整腸作用を持つシクロデキストリンと併用することで訴求を強化した製品も開発されているほか、キャンディー、

ガム、粉末ドリンクなどの一般食品、歯みがき、洗顔料、せっけん、化粧品などさまざまな剤型・コンセントの製品に応用することができる。

また、マヌカハニーの抗菌作用をさらに強化する処方として、ブラシル産超臨界抽出プロポリス

と併用した研究も行われており、提案を強化している。

同社では、今後もシクロデキストリンやマヌカハニーのさらなるエビデンスの蓄積に注力していくとともに、その機能性の情報発信にも取り組んでいく考えだ。